

Sandvik社の特殊鋼管用試験機に Zwick社製の高温試験システムが採用されました！

中国の鎮江市にあるSandvik社(スウェーデンに本拠を置く工作機械メーカー)の鋼管生産設備は、最先端で独自の生産技術により、急速に発展するアジア市場へ、高品質の鋼管を提供しています。この工場では、ステンレスシームレス冷鋼管を生産していますが、増加する試験需要に対応するため、Zwick社製の高温試験システムの採用を決めました。



中国鎮江市においてSandvik社が生産しているステンレスシームレス冷鋼管は、主に石油、ガス、石油化学、肥料、化学、造船、自動車、電力業界等に使用されています。今回、材料・コンポーネント試験機の世界的なリーディングカンパニーであるZwick社が提供した最先端の試験システムは、2013年7月24日から稼働し、高温環境下での引張試験において、高い成果を挙げ、高品質なステンレスシームレス冷鋼管の生産を支えています。

高温試験システムの特徴

高温試験システムの特徴は、鋼管の伸びを計測する非接触のレーザー伸び計と、回転式の3つの加熱炉にあります。

- レーザー伸び計は、高温状態の鋼管の表面にある点などの模様を追うことで、伸びを計測します。
- 回転式加熱炉は、余熱中、試験中、クールダウン中の3つの加熱炉から構成されています。試験中以外の加熱炉で、余熱を加えたり冷やすことができるので、試験量を3倍に増やすことが可能です。3つの加熱炉の中にある試験片の表面温度は、余熱中、試験中、クールダウン中のすべての状態が同時に記録されます。



Sandvik社のMr.Anders Sjödenからの喜びの声

我々はZwick社の高温試験システムを導入することができ大変嬉しく思っています。高温試験システムによって、我々の製品が、日々高まるユーザーの要求にきちんと応えることができるようになりました。Zwick社は、我々の特別で難しい要求仕様にも応えられる能力があることを示してくれました。

【販売業務提携】

株式会社 **東京衡機**

営業技術課

252-0151 神奈川県相模原市緑区三井315番地
TEL: 042-780-1671 FAX: 042-780-1672